

令和4年度畜産技術業績発表会発表演題一覧

[座長 鳥取家畜保健衛生所 防疫担当 課長補佐 尾崎 裕昭 10:00~11:00]

- 1 肉用牛繁殖和牛農場で多発した牛伝染性リンパ腫とその対策
西部家畜保健衛生所 増田 恒幸
- 2 放牧組合が主体となった放牧場における牛伝染性リンパ腫対策
西部家畜保健衛生所 山本 路子
- 3 子牛におけるサルモネラ症(非定型 ST)の発生と清浄化への取組
倉吉家畜保健衛生所 松居 裕司
- 4 乳用牛哺育育成農場における牛サルモネラ症と牛ウイルス性下痢の混合感染事例
西部家畜保健衛生所 増田 恒幸

[座長 倉吉家畜保健衛生所 防疫担当 課長補佐 錫木 淳 11:00~12:00]

- 5 県内複数農場で発生した牛サルモネラ症(非定型 ST)の疫学解析
倉吉家畜保健衛生所 山崎 健太
- 6 鳥取県2例目の牛核内コクシジウム症例
倉吉家畜保健衛生所 岡田 綾子
- 7 ビタミン A 欠乏の関連が疑われる黒毛和牛異常産事例
倉吉家畜保健衛生所 岸田 祐
- 8 育成豚で認められたらせん菌の関与を疑う壊死性大腸炎
倉吉家畜保健衛生所 網谷 祐汰

[座長 西部家畜保健衛生所 防疫担当 課長補佐 水野 恵 13:00~13:45]

- 9 鳥取県における豚熱ワクチン接種日齢の再検討
倉吉家畜保健衛生所 田中 勝貴
- 10 管内養豚農場でのローソニアの環境検査
倉吉家畜保健衛生所 米原 尚子
- 11 県内初となる高病原性鳥インフルエンザ発生対応
鳥取家畜保健衛生所 小谷 道子

○ 特別講演 14:00~15:30

○ 演 題 「鳥とウイルス
~今冬の鳥インフルエンザ発生状況についても~」

○ 講 師 鳥取大学 名誉教授 大槻公一先生